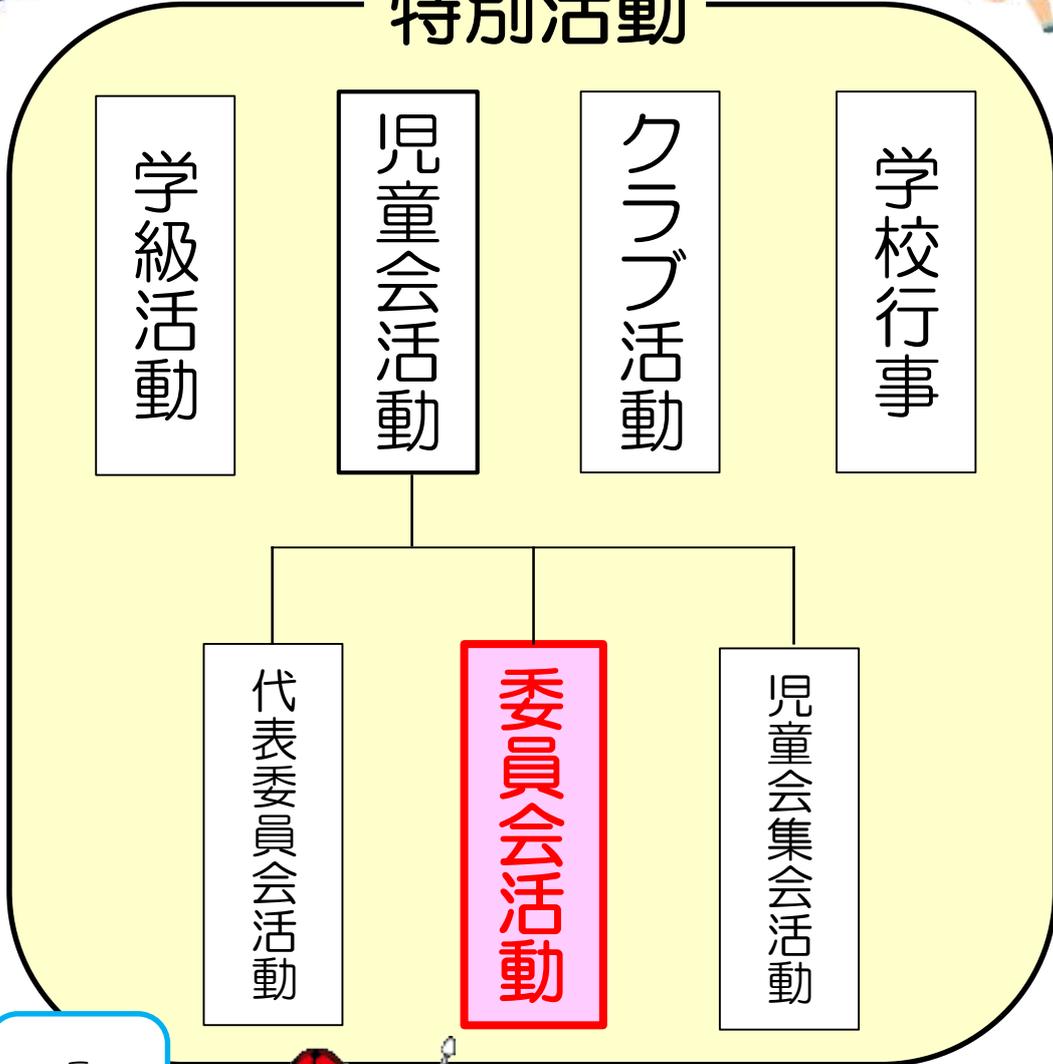


委員会活動 ハンドブック



特別活動



平成29年度

福岡市立小学校
特別活動研究委員会

委員長あいさつ

福岡市立小学校特別活動研究委員会
委員長 野口 博明

委員会活動は全ての学校で実践されている。委員会活動の内容は、各学校におけるそれまでの実践や学校の規模、子どもの実態、職員構成によって様々であろう。

委員会活動が充実すると、6年生を中心とした異年齢集団活動が機能し、学校生活を自分たちの手でよくしていくことを実感しながら自己有用感を育むことや思いやりのある心を育てることにつながっていく。しかし、委員会活動の活動内容が教師の下請け的な仕事になっていたり、6年生だけの活動になっていたり、楽しいイベントを実施してもその反省・改善がなかったりなどの問題を抱えている学校も少なくない。

本研究会のメンバーで特活研究をこれまでやってきた会員は少数で、大多数が特活実践が初めてであった。しかし、それぞれの学校の委員会活動のよいところや課題を出し合い、望ましい委員会活動の在り方について協議を重ね、実践をつんだものをもちより、本ハンドブックを作成することができた。

ハンドブックの構成は、委員会活動を各学校で実施するにあたり、大切なことを網羅している。ただ、短期間で集めた実践であるため、基礎基本に沿う努力をしているが、十分な説明がなされていないものや一般化されないような内容も含まれている。そのような点があることを考慮し、一つの目安として活用していただきたい。なお、参考文献として、国立教育政策研究所が作成した特別活動指導資料「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動（小学校編）」を活用している。特別活動には指導書がないので、本図書が一番の拠り所となっている。

特別活動の充実は、学校生活を楽しく豊かにしていく上で効果的である。各学校において、毎日実践されている委員会活動がよりよくなっていくことで、福岡市のすべての学校で異年齢集団活動が充実発展していくことを願っている。

平成30年2月15日

目次

1. 学校生活が豊かになる委員会活動指導の工夫

(1) 委員会活動のねらい	1
(2) 委員会の種類と内容	2~14
(3) 委員会の組織づくり	15
(4) 委員会活動活性化の工夫	
① 一斉に行う委員会交代	16
② 委員会イベント	17~18
③ 委員長会の実施	19~20
④ 副委員長会の実施	20
⑤ 6年生の引退式	21
⑥ 委員会コーナーの設置	22
(5) 委員会活動が始まるまで	23~24
(6) 委員会活動Q&A	25~26

2. 委員会活動授業実践

○ 放送委員会

活動題 「開けてみよう！委員会のとびら!!」	27~32
------------------------	-------

活動題 「放送体験を成功させよう」	33~38
-------------------	-------

○ 計画委員会（代表委員会）

議題 「〇〇すきスキ！大作戦」	39~44
-----------------	-------

議題 「ブロック仲良し集会をしよう」	45~50
--------------------	-------

1. 学校生活が豊かになる委員会活動指導の工夫



(1) 委員会活動のねらい

児童の自発的、自治的な活動を通して異年齢の児童の人間関係を形成したり、社会参画の態度を育てたりします。

委員会活動は学校内の仕事を分担処理するための活動です！



ねらい達成のために大切なこと！

ポイント①

- 「どのような仕事を児童に任せられるのか」という視点で、仕事内容を検討しましょう！
→ 児童の手による、児童のための活動になります。

ポイント②

- 各委員会への所属は通年制を基本とし、1年間同一委員会に所属できるようにしましょう！
→ 児童の経験が生かされることになります。

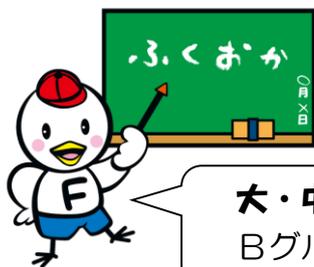
ポイント③

- 上級生が下級生に教えながら自分たちで活動できる環境を整えましょう！
→ 班構成は学年単位ではなく、5年生と6年生で構成されます。

☆今の活動内容について振り返りましょう☆

- ◆ 具体的で分かりやすい活動内容か？
- ◆ 継続して実践できる活動内容か？
- ◆ 全校児童の学校生活に関わる活動内容か？
- ◆ 児童が計画、実践し創意工夫できる活動内容か？
- ◆ 児童の自治的な活動範囲内に収まる活動内容か？





(2) 委員会の種類と内容

大・中規模校の場合は、学年のクラス数に応じて、クラスをAグループとBグループに分けて活動週をまわすなどの工夫も考えられます。

委員会	担当教師	活動内容（活動内容の例）※印：児童の創意工夫の生かせる活動
運営 (計画)		<ul style="list-style-type: none"> 代表委員会 児童集会の世話 あいさつ運動 学校生活を楽しく規則正しくするための工夫（廊下や階段の通り方，休み時間の過ごし方）※児童集会の計画及び運営
図書		<ul style="list-style-type: none"> 貸し出し返却の世話 図書室の環境作り 本の整理 ※読書週間の計画及び運営
環境 (生活)		<ul style="list-style-type: none"> 掃除道具の点検 ※校内美化の計画及び運営 <ul style="list-style-type: none"> 理科室，準備室の整理整頓 実験用具の片付け
飼育・栽培		<ul style="list-style-type: none"> 動物の世話 飼育小屋の清掃 (活動後は手洗い・うがいの徹底) <ul style="list-style-type: none"> ※動物紹介やふれあい体験の計画及び運営 学校園の世話（水やり・除草） 園芸用具の整理 ※植物の紹介
体育		<ul style="list-style-type: none"> 体育倉庫の整理 運動場使用に関する世話 砂場整備 プール用具（ビート板，カラーホース等）の整理 ※スポーツ集会の計画及び運営，運動や遊びの紹介
給食		<ul style="list-style-type: none"> 献立の紹介 後片付けの世話 給食指導の協力 ※給食週間の計画及び運営
保健		<ul style="list-style-type: none"> 保健室の整備 治療の手伝い シャボネットの補充 健康観察の集計 ※保健に関する資料作り，呼びかけ
放送		<ul style="list-style-type: none"> 一日のアナウンス 各委員会からのお知らせ 学校行事の放送準備 放送用具，テープ，CDの整理 ※放送番組の作成
図工		<ul style="list-style-type: none"> 図工室，準備室の整理整頓 図工に関する資料作りと掲示 （校内掲示の飾りやポスターなど） <ul style="list-style-type: none"> ※図工の技法の紹介，体験の計画及び運営 ※玄関前掲示物の作成（7月・12月・2月の3回）
音楽		<ul style="list-style-type: none"> 音楽室，準備室の整理整頓 リコーダー講習会 ※今月の歌の紹介（演奏はなし），コンサート，楽器紹介

委員会	5-1	5-2	5-3	6-1	6-2	6-3	合計	定例場所	委員会交代場所
運営	4	3	4	3	4	3	21	児童会議室	児童会議室
図書	3	3	3	3	3	3	18	図書室	図書室
環境	3	3	3	3	3	3	18	5-1	4階中央階段前
飼育	3	3	3	3	3	3	18	3-2	中学年学習室前
体育	4	4	4	3	3	3	21	6-3	高学年学習室前
給食	4	4	4	3	3	3	21	3-3	給食室前
保健	3	3	3	3	3	3	18	6-2	4階西階階段前
放送	3	3	3	3	3	3	18	1-3	放送室
図工	3	3	3	3	3	3	18	図工室	図工室
音楽	3	3	3	3	3	3	18	音楽室	音楽室
合計	33	32	33	30	31	30	189		

<委員会の人数，定例場所及び委員会交代場所>

※ 男女の偏りがないようにする。

※ 児童の希望を優先しながら，一人一人のよさが生かされるように配慮する。



小規模校の場合は，以下の工夫もできます。

- 4，5，6年生の全児童がいずれかの委員会に所属する。
- 各委員会で班編制を行い，一週間交代で活動する。
- 委員会を厳選して設置する。

委員会	担当教師	4年	5年	6年	話し合い（活動）場所	委員会交代場所
計画		2	2	3	児童会室	ふれあいホール
放送		3	2	2	研修室	放送室前
生活環境		3	1	3	4年生教室	4年生教室前
給食		2	2	3	職員室前	職員室前
図書		2	2	3	図書室	1年生教室前
保健体育		2	2	3	保健室	保健室
飼育		3	2	2	2年生教室	2年生教室前
合計人数		17	13	19	49（特学1を含む）	

運営（計画）委員会



<主な活動内容>

(1) 代表委員会の運営

- 議題の選定
- 議題説明会の実施
- 進行の確認（司会の進め方，黒板）



(2) 毎日の旗上げと旗下げとあいさつ運動



(3) 委員会交代の司会



(4) 行事や「いじめ0」の取り組みの運営



- ・ 歓迎集会や学習発表会，お別れ集会などの司会
- ・ 運動会の全校種目の進行
- ・ 児童集会の提案や当日の進行
- ・ 「いじめ0」の取り組み

指導のポイント

- 代表委員会当日までに以下のことを行いましょう。
 - ・ 各クラスの意見を整理する。
 - ・ 黒板に提案理由やめあて等を書く。
 - ・ 提案者や司会の児童との打ち合わせをしっかりと行う。
- 提案する委員会の担当教師と打ち合わせをしましょう。

各委員会の交代に入る前に「各委員会からのお知らせ」「先生からのお話」のコーナーを設けることで、自覚を高めます。

指導のポイント

司会を輪番制にして運営委員会所属の児童全員が経験できるようにします。

指導のポイント

- 事前に以下の打ち合わせを行い，児童の自主的な態度を高めましょう。
 - ・ いつまでに何をすべきか確認する。
 - ・ 役割分担を行う。
 - ・ 司会のリハーサルを行う。
- 全校に関わる行事・イベントは，職員にも内容を伝えて共通理解を図りましょう。

イベントをするならこれ！ みんなで遊ぼうの日・よさ見つけ・あいさつ運動の参加体験



音楽委員会

<主な活動内容>

(1) 音楽室の整備・楽器の点検

- チェックシートをもとに整備します。



指導のポイント

楽器の名前や使い方、正常な状態を把握させましょう。

(2) 教室のオルガン拭き

- 乾いた布でオルガンのそうじをします。



指導のポイント

故障を見つけたら、すぐに伝えるように指導します。

(3) 全校集会時の演奏（入退場・校歌）

- 本番までに行うこと
 - ・楽器担当者決め
 - ・練習
 - ・リハーサル



指導のポイント

そのときの流行歌を入れるといいですね。



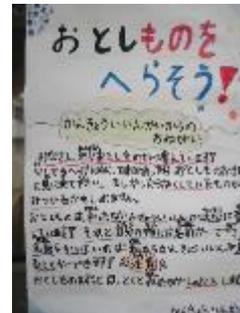
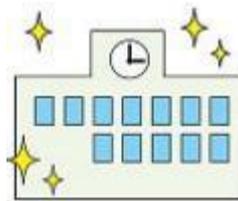
イベントをするならこれ！ 楽器当てクイズ・コンサート

環境・生活委員会

<主な活動内容>

(1) 落とし物整理

- 棚の整理をします。
 - ・ラベルをはって、見えやすく並べます。
 - ・ポスターや放送で呼びかけます。



指導のポイント

テレビ放送と合わせて紹介をしてもいいですね。

(2) 段ボール結び

- たまった段ボールを片付けます。



指導のポイント

片付けがスムーズに行えるように、紐がほどけないような結び方を指導しましょう。

(3) プルタブ回収・掃除箱点検

- 教室の掃除箱を点検し、きれいな学級を紹介します。



指導のポイント

プルタブ回収は、定期的に集まり具合などを紹介する放送で、やる気アップ！

イベントをするならこれ！ リサイクル選手権・段ボール結び講座・ごみ減量プロジェクト



指導のポイント

委員には、片付けるだけでなく、「片付け方を教える」という意識をもたせましょう。

指導のポイント

頑張っている学級を放送で紹介したり、表彰したりすることで意欲づけに繋がります。

指導のポイント

内容、構成、仕事分担を確認してから作業に取りかからせましょう。イラストや写真を使うと、GOOD!!



給食委員会

<主な活動内容>



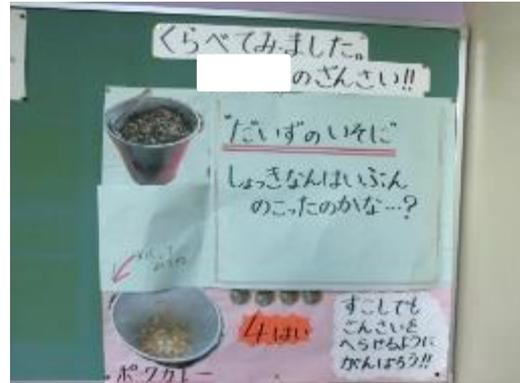
(1) 給食の片付けの補助

- 役割を分担して行います。



(2) 残菜チェック

- 月一回程度、残菜量をお知らせします。



(3) 食に関するポスター・クイズ作り

- 給食室の先生や栄養教諭の先生にお話を聞いたり、図書室で調べたりして作成します。



イベントをするならこれ！ ノー残菜コンテスト・人気メニューランキング・給食クイズ

飼育・栽培委員会

<主な活動内容>

(1) 花壇の植物の栽培・世話

- 水やりや雑草取りなどをします。



指導のポイント

植物の特徴や世話の仕方を説明し、植物にも命があるという意識をもたせましょう。

(2) 花壇・プランターへの苗植え

- 時期、育てたいものを選定します。



指導のポイント

土づくりの方法や育て方を説明し、責任をもって育てていく意識をもたせましょう。

(3) ウサギの世話

- ウサギの様子を日誌に書いて、報告します。
- ふれあいの時間をつくって、みんなが動物に関われるようにしましょう。



指導のポイント

活動後に手を洗うことを徹底させましょう。

イベントをするならこれ！ 植物図鑑・花言葉クイズ・動物クイズラリー・動物ふれあい体験



図工・広報委員会

<主な活動内容>

(1) 依頼された掲示物の掲示

指導のポイント

全校児童が見やすいように、掲示の仕方を考えさせましょう。

- ・読みがな
- ・低学年でも見やすい高さ



(2) 掲示物の保管・修繕

指導のポイント

毎年使われている掲示物を保管・修繕することで、次年度にどんな掲示物をつくるか、参考になります。



(3) 正面玄関掲示板の掲示物作成

- 四季に応じた掲示物をつくります。

指導のポイント

学校の実態に合わせて、何回作成するかをあらかじめ決めておき、計画的に作成させます。



イベントをするならこれ！ ポスターコンテスト・ポスター展覧会

図書委員会

<主な活動内容>

(1) 図書室の本の貸し出し・返却



指導のポイント

事前に貸し出し・返却の操作方法を指導し、全員ができるようにさせましょう。

(2) 本の修理・図書室の整備



指導のポイント

壊れている本を集めるために、専用のボックスをつくり、そこに入れさせましょう。

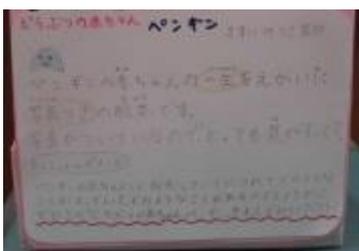
(3) 掲示物やポップ作り

- みんなが本を読みたいと思えるような工夫をします。



指導のポイント

分類表の見方を教え、利用者が使いやすい本棚づくりになるよう指導します。



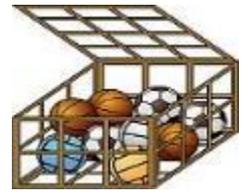
イベントをするならこれ！

大型絵本の読み聞かせ・ブックトーク

ポップコンテスト・辞書引きコンテスト



体育委員会



<主な活動内容>

- (1) 昼休みの運動場での遊具の貸し出し
(ボール, 竹馬, フラフープなど)
- 運動場を見回る児童と貸し出しをする児童の役割を分けます。
 - 終了5分前にベルなどでお知らせをします。

指導のポイント

遊具を貸す時は、名札と交換制にさせたり、名簿に名前を書かせたりして、借りた人の把握をさせましょう。



- (2) 体育用具室・体育館倉庫・砂場の整理や清掃
- 体育用具室, 体育館倉庫を使いやすくします。
 - 砂場は, 週に1回スコップやとんぼでならします。

指導のポイント

どこに, どのように片付ければよいか分かるように写真を貼っておくと活動しやすくなります。



- (3) 雨天時の運動場使用禁止の呼びかけ
- 雨天時の休み時間前にカラーコーンを立てます。
 - 放送で全校児童に呼びかけます。

指導のポイント

運動場使用は, 管理職と相談の上, 体育担当の先生が判断するようにしましょう。



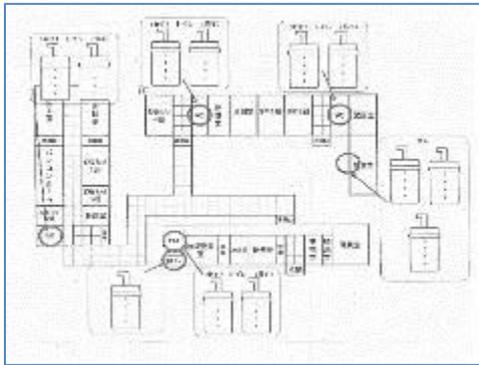
イベントをするならこれ! 大縄大会・縄跳び大会・体カテスト体験・ドッジボール大会

保健委員会

<主な活動内容>

(1) 健康観察簿の配布（中休み） 保健用品の補充（昼休み）

- 普段から自分が担当するトイレ・手洗い場をチェックし、補充が必要なところを調べておきます。

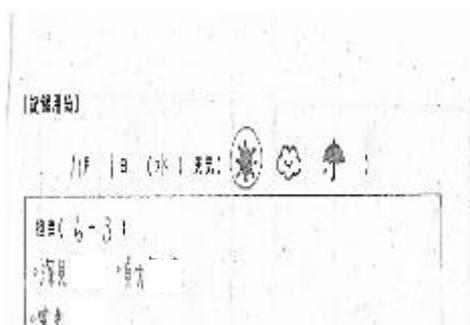


指導のポイント

適切な量や補充の仕方を事前指導し、全員ができるようにしましょう。ボトルに印を入れると分かりやすくなりますよ。

(2) 安全（校内）パトロール

- けが防止のために校内をパトロールします。



- ・廊下階段の通り方
- ・教室での過ごし方
- ・運動場での遊び方

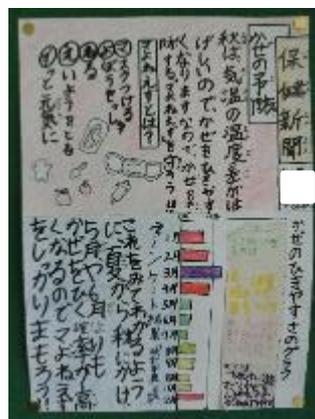


指導のポイント

危ない遊びや場所を記録させ、委員会の先生や担任の先生に報告させるようにします。記録用紙にコメントを返すときは称賛と見るポイントを指導するようにしましょう。

(3) ポスター・新聞作り

- パトロールの記録をもとにポスターや新聞を作り、危ない場所や危険な遊びを学校全体に知らせます。



指導のポイント

児童の集めた情報を安全担当の教師が確認し、新聞の内容について指導します。



イベントをするならこれ！ 手洗いチャレンジ・てこちゃん運動・あいうべ体操



指導のポイント

- 放送マニュアルを用意し、誰でも放送ができるようにしましょう。
- 放送してもらいたいことを集める工夫として、
 - ・放送室前にポスト設置
 - ・職員連絡会で募集
 などが考えられます。



指導のポイント

放送室には大切な機器がたくさんあることを伝え、取り扱いや掃除の仕方について考えさせましょう。

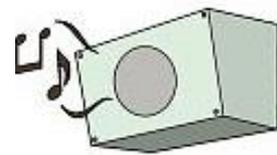
指導のポイント

- カメラワークのリハーサルがあると、活動がスムーズに行えます。
- 役割表を作ると、だれが見ても分かりやすくなります。



イベントをするならこれ！ 好きな曲アンケート・私は誰でしょうクイズ・放送体験

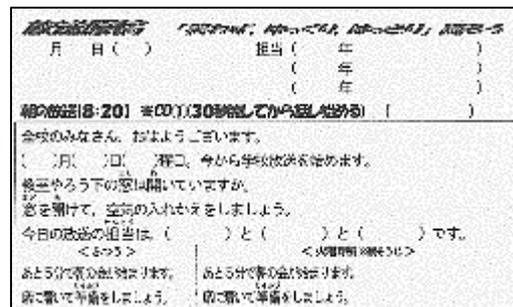
放送委員会



<主な活動内容>

(1) 毎日の放送

- 低学年にも聞きやすい放送を心がけます。
- 「学級紹介」や「今日は何の日」など、内容を工夫します。



(2) 放送室の清掃

- 掃除は、ほこりを集めることが中心となります。



(3) 放送朝会のビデオ操作

- 事前に役割を決め、それぞれの仕事内容や機器の操作方法を知り、練習してから本番に臨みます。



日付・行事	役割		
	カメラ	音声	節地
11月1日 放送朝会			
11月2日 新しい生徒紹介			
11月6日 私は誰でしょうクイズ①			
11月7日 私は誰でしょうクイズ②			
11月8日 私は誰でしょうクイズ③			
11月9日 私は誰でしょうクイズ④			

理科委員会

<主な活動内容>

(1) 鯉・めだか・植物の世話

- 当番を決め、計画的にえさをやります。



指導のポイント

えさ以外のものは入れないことを指導しましょう。また、学校全体にも知らせるようにしましょう。

(2) 理科室の清掃と器具の整理

- あらかじめ決められた場所に器具を片付けます。

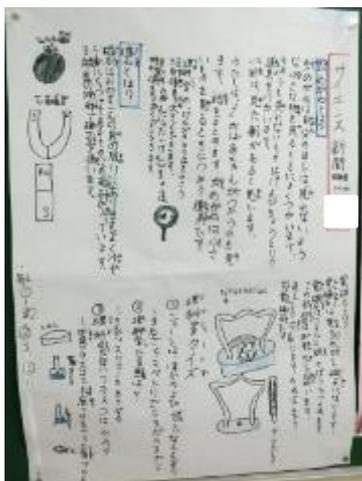


指導のポイント

壊れやすいものもあるので、児童だけで活動させず、教師も見守りましょう。あわせて、器具の安全な扱い方の指導をしましょう。

(3) ポスター・新聞作り

- 学年ごとに学習したことについてポスターを作り、掲示します。



指導のポイント

クイズや豆知識なども取り入れ、見る児童が興味をもつように工夫させましょう。



イベントをするならこれ！ スライム作り・実験イベント（プラネタリウム・空気砲）



(3) 委員会活動の組織づくり

年度はじめの委員会活動で・・・

指導のポイント

担当教師の自己紹介では、委員会の意義や担当教師の願いも伝えます。

(1) 自己紹介をしましょう！

- 所属クラスは？
- どうしてこの委員会を選んだ？
- この委員会でどんなことをしたい？



指導のポイント

- 立候補や推薦など、児童の話合いで選出して決めます。
- 候補者が多数の場合、所信表明をさせ、投票で決めてもよいです。

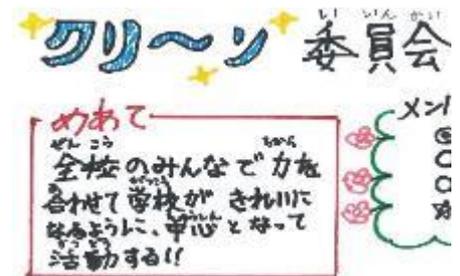
(2) 役割を決めましょう！

- 委員長（6年：1人）
- 副委員長（6年：1人，5年：1人）
- 記録（6年：1人，5年：1人）

指導のポイント

その委員会が存在する意義が明確になるようにします。

(3) 委員会のめあてを決めましょう！

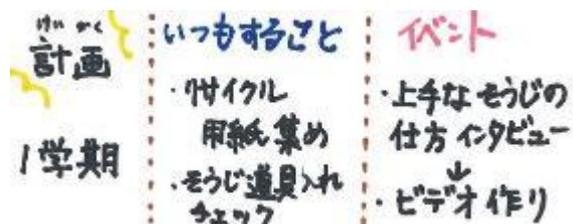


指導のポイント

- 具体的な内容や方法、時間などを考えさせます。
- 活動を知らせる方法も考えさせます。

(4) 年間活動計画を立てましょう！

- 常時活動とイベント活動
- 異年齢集団での 仕事分担



(4) 委員会活動の活性化の工夫

① 一斉に行う委員会交代



<委員会交代とは>

委員会活動を効率よく行うために、今週の活動者の振り返り、次週の活動者へのお知らせ及びめあて設定を行う場です。

<主な活動内容>

(1) 時間

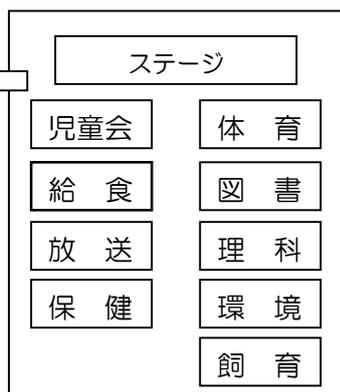
- 帯タイムの使用

(2) 場所

- 講堂

今週 _____ ①	◎先生
来週 _____ ①	

交代の隊形例



一堂に会することで、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画しているという自覚を高めることができます。自然教室の朝・夕のつどいのイメージです。

指導のポイント

すぐに交代できるように、委員会ごとに集合させておきます。

(3) 出席者

- 今週活動したグループと来週活動するグループ、各委員会担当教員が出席する。

出席教員を輪番制にすることで、職員の意識も高まり、教室に待機する児童の安全確保も行えます。

(4) 委員会交代の流れ

- 1) 始めのあいさつ
- 2) 全体会～担当の先生の話～
- 3) 委員会交代

<交代の流れ>

- ① 始めのあいさつ
- ② 今週の反省
- ③ 来週のグループへ伝えたいこと
- ④ 来週のめあて
- ⑤ 先生の話
- ⑥ 終わりのあいさつ

- 4) 委員会からのお知らせ
- 5) 終わりのあいさつ

司会進行は、委員長など児童が行うことで、より自発的、自主的な活動になります。

指導のポイント

全体会での担当の先生の話は、活動に対する励ましの言葉や、高学年としての意識が高まる内容が好ましいです。





(4) 委員会活動活性化の工夫

② 委員会イベント

教師が指導するところ
と、児童に委ねるところ
を明確にします。

指導のポイント

昨年度の反省を生かし
ながら計画を立てます。

各委員会の特色を生か
したイベントを計画し、
常時活動について周知さ
せることもねらいます。

指導のポイント

- 年度初めに委員長
会議を開き、各委員
会のイベントの日程
が重ならないように
調整します。
- 異学年交流が盛ん
に行われるようなグ
ループ編成やプログ
ラム、場づくりを計
画します。

他の委員会とコラボす
ることで、協働して学校
づくりをする風土を培
います。

指導のポイント

各委員会の担当教師も
連携し、効率的かつ弾力
的に計画・運営します。

<委員会イベントとは>

児童の発意を生かし、創意工夫しながら、自分たちの学校生
活を向上発展させ、より豊かにしていく場です。

<各委員会のイベント例>

月	委員会	イベント内容
4	運営（計画）	歓迎集会
5	※ 運動会のため実施困難（10月と入れ替わる可能性あり）	
6	飼育	動物クイズ えさやり体験
7	環境	リサイクル選手権 花植えイベント
9	放送	番組づくり アナウンス大会
10	体育	大縄大会 秋季運動会
11	図書	読み聞かせ しおり作り
12	音楽	楽器クイズ クリスマスコンサート
1	給食	給食クイズ 給食の先生に寄せ書き
2	保健	仕事体験 うがい・手洗いの歌
3	運営（計画）	お別れ集会

<コラボの可能性> ※大縄大会の場合



大縄大会を進行する体育委員会

+



競技を実況する放送委員会

イベント例 写真一覧

下の一覧は一例であり、参考資料です。学校や児童の実態に合わせて、個性のあるイベントを計画しましょう。児童の意欲に応じて、イベントを2回ずつ実施するのもよいでしょう。



4月

運営委員会：歓迎集会



6月

飼育委員会：えさやり体験



7月

環境委員会：リサイクル選手権



9月

放送委員会：アナウンス大会



10月

体育委員会：秋季運動会



11月

図書委員会：読み聞かせ



12月

音楽委員会：楽器クイズ



1月

給食委員会：寄せ書き



2月

保健委員会：うがい・手洗いの歌



3月

運営委員会：お別れ集会

年度末に委員長会議を開き、実施したイベントのまとめと振り返りをします。成果や課題を次年度に引き継ぎ、よりよい学校づくりに生かしていきましょう。

指導のポイント

イベントの実施案や記録写真、感想なども一緒にファイルしておきましょう。





(4) 委員会活動活性化の工夫

③ 委員長会の実施

指導のポイント

- 委員長が参加できないときには、副委員長が参加しましょう。
- 1回目は、各委員会の教師になるべく一人は参加するように声をかけます。(2回目以降は、委員長だけで行う。)

指導のポイント

- 各委員会からの報告を行う前に担当教師と児童は以下の打ち合わせをしましょう。
 - ・ 活動内容
 - ・ イベント等のスケジュール
- 委員長会議後の報告も担当教師に行います。

指導のポイント

- 「△△週間」などイベント等を実施する場合についての留意事項については以下の通りです。
- ・ 運営委員会がスケジュールの調節を図る。
 - ・ 必要に応じて代表委員会の議題として提案してもらう。
 - ・ 児童会担当教師と打ち合わせを行う。

- 委員長会とは、各委員会の委員長が集まって月に1回行う話し合い活動です。
- 委員会活動の自主的な運営を図ることにつながります。また、委員会同士の連携が取れ、学校生活を互いによりよくしようとする自覚や責任が高まります。

第1回目の場合

<参加者>

- 各委員会の委員長
- 委員会活動を担当する教師

<内 容>

- (1) 自己紹介
(委員長名と学年、クラス、自分の名前)
- (2) 委員長会の趣旨説明

- 毎月1回集まり、活動の情報交換と連携をはかる。
- 委員長としての自覚を高める。

(3) 通常の委員長会の持ち方説明

- 委員会活動1週間前の○曜日昼休みを定例とする。
- 司会は運営(計画)委員会の児童が行う。
- 年間計画をもとに、各委員会が活動状況の報告を行う。

(4) 年間計画の記入と提出について

- 年間計画表に自分の委員会の文を記入して提出する。
(提出先：運営委員会の委員長)
- 運営委員会で、実施時期の調節をはかり、次回の委員長会で提案、決定する。

(5) 諸連絡

(6) 次回委員長会の予告

- ・ ○月△日(×) 昼休み
- ・ 「年間計画の決定」
- ・ 「委員会掲示板の運用について」
- ・ 「児童集会について」など



第2回目以降

<内 容>

- (1) あいさつ (司会：運営委員会)
- (2) 各委員会からの報告

- 活動状況の報告
- 1週間後の委員会活動の内容について
- 児童会 (代表委員会の議題) に関わる内容について

- (3) イベント等の実施の確認

- 運営委員長からの日程の報告
- イベントを実施する予定の委員会からの内容説明

- (4) 諸連絡
- (5) 次回委員長会の予告

- ・ ○月△日 (×) 昼休み
- ・ 「活動状況の報告」
- ・ 「○○委員会のイベントについて」 など

指導のポイント

- 各委員会からの報告を行う前に担当教師と児童で報告内容を打ち合わせましょう。
- 委員会活動の一週間前に実施します。

指導のポイント

- イベントの実施時期が重ならないようにしましょう。
- 内容によっては、協働で行うことも可能です。(詳しくは p.17 のイベントのコラボを参考にしましょう！)

④ 副委員長会の実施 (6年生の引退前)

<内 容>

- (1) あいさつ (司会：運営委員会)
- (2) 各委員会からの報告

- 活動状況の報告
- 1週間後の委員会活動の内容について
- 児童会 (代表委員会の議題) に関わる内容について

- (3) 「6年生の引退式」について

- 引退式の内容 (プログラム) の確認
- 司会・進行の練習
※詳しくは p.21 参照

- (4) 諸連絡
- (5) 次回委員長会の予告

- ・ ○月△日 (×) 昼休み
- ・ 「活動状況の報告」
- ・ 新年度 (4月から) の委員会活動の確認



指導のポイント

副委員長会を行う前に、5年生 (副委員長) を委員長会に参加させて、見学させましょう。

指導のポイント

- 引退式の詳細については、委員会担当の教師から副委員長に説明をしましょう。
- 6年生と4・5年生の引退式当日の動きを担当教師に報告に行きましょう。



(4) 委員会活動活性化の工夫

⑤ 6年生の引退式

<引退式とは>

6年生は、自分が果たした役割や責任を振り返ることにより自己有用感をもつことができ、5年生は、次の年最高学年となったときの意識を高めることができる活動です。

<主な活動内容>

(1) 事前の活動

指導のポイント

5年生主体で行えるように、準備や進行の仕方について、事前に指導しておきます。

1月下旬…副委員長打ち合わせ

2月 …各委員会の教師と副委員長打ち合わせ
お礼の言葉の指導
副委員長練習 掲示用プログラム作成

3月上旬…副委員長、お礼の言葉リハーサル
引退式実施

指導のポイント

「引退のあいさつ」の指導内容

- ・エピソード
- ・引き継ぎ内容 など

話す内容を事前に打ち合わせておき、様々な視点から言葉を贈りましょう。

(2) 引退式当日

- 1 はじめの言葉 (5年生副委員長)
- 2 引退のあいさつ (6年生児童全員)
- 3 お礼の言葉 (5年生代表)
※ 5年生が6年生一人一人に手紙を書いて渡す方法もあります。
- 4 先生の話
- 5 終わりの言葉 (5年生副委員長)

模造紙に書く方法もあります。



司会は運営(計画)委員会がするとよいでしょう。

指導のポイント

教育課程の中で1時間とる必要があります。



<全体で実施する場合>

講堂に集まり、司会のもと式を行います。厳粛な雰囲気の中で、より引き締まった気持ちで式に臨むことができます。各委員会の6年生委員長から5年生副委員長に、言葉と共に委員会ノートの受け渡しを行います。



(5) 委員会活動が始まるまで



提案までの流れについて説明します。

1 委員会担当教師がたたき台の方案を作る。(くわしくは p.2~p.3 を参照)

- ①委員会活動の日程を,年間行事を見て確認する。
- ②委員の人数を,5・6年生の担任と確認する。
- ③特学児童の希望を,特学担任と確認する。
- ④委員会担当教師を,校務分掌をもとに割り振る。
※希望はとらない!!



2 部会で確かめる。

- ①委員会活動の日が,学校行事と重なっていないか。
- ②担当教師が,校務分掌に沿っているか。
- ③担当教師の学年に,偏りがないか。
- ④委員会活動の場所・委員の人数に,不都合がないか。



3 企画会にかける。



4 職員会議にかける。

- 4年生の委員会体験,6年生の引退式,6年生卒業後の活動場所については,後日提案することを伝える。
※変更があれば,再提案する。

方案の中に, 活動・イベント名, 日付, 具体的な活動内容, 時間, 場所を明記しておく,と,教師同士の引き継ぎがしやすいと思います。





提案後に準備することについて説明します。

1 委員会グッズ作成

①各委員会ごとに、名簿、委員会日誌を、一つのファイルに綴じる。

②委員会個人ノート、学期末の振り返り用紙を作る。

※学校によっては、委員会バッチや委員会名の入った名札を作るところもある。



2 委員会コーナーの準備（くわしくは p.22 を参照）

☆委員会コーナーがある場合

①昨年度の掲示物を撤去する。

②委員会活動紹介カードを、各担当に配布する。

★委員会コーナーがない場合

①校長先生に設置してもよいか確認する。

②教頭先生・用務員の先生に、設置場所について確認する。

※職員室前がオススメです。

③全体に提案する。

④委員会名、委員会活動紹介カード、委員会活動紹介カードを貼る台紙を準備する。

⑤委員会コーナーを設置する。



(6) 委員会活動 Q&A



Q1 5・6年担任が自分の学級の児童の活動の様子を把握するためにはどうしたらよいですか？

A1 児童一人一人に委員会日誌を書かせる方法があります。責任感をもち、自分の活動を振り返ることができます。
教師は、必ずコメントを書いて、意欲付けをしてください。



< 委員会 年 組 名前 >
活動の記録 月 日 ~ 月 日

活動日時	活動計画・活動したごと		反省 （振り返り）
	活動計画	活動したごと	
金			
土			
日			
火			
水			
木			
金			

一週間の反省及び次週活動への連絡 日付 氏名

印刷用紙をダウンロードする 印刷用紙をダウンロードする

印刷用紙をダウンロードする 印刷用紙をダウンロードする

印刷用紙をダウンロードする 印刷用紙をダウンロードする

先生から

Q2 児童だけの活動にならないためには、どうしたらよいですか？

A2 教師同士で仕事の分担をし、連携してください。また、朝休みか前日の帰りに、1日の活動の流れを児童と打ち合わせるとよいでしょう。



Q3 常時活動を活性化するためには、どうしたらよいですか？

- A3 児童のアイデアを活かせる楽しい活動を入れましょう。
- (例) 放送委員会：
 ・朝の放送で行事や時事ネタを入れる。
 ・詩の紹介、本の紹介をする。
- 図書委員会：
 ・お昼の放送で、本の紹介を行う。
 ・各クラスをまわって、読み聞かせをする。
- 給食委員会：
 ・完食したクラスを放送で紹介したり、シールをあげたりする。
- 体育委員会：
 ・雨の日の校内パトロールを行う。
 (雨の日の過ごし方を提案する。)
- 環境委員会：
 ・月の掲示物を作る。
 ・朝のあいさつ運動を行う。
 (運営委員会と連携)
- 音楽委員会：
 ・全校朝会や放送朝会で今月の歌を紹介する。



※p.4~p.14参照



Q4 活動班の編制は
どうしたらよいですか？



A4 異年齢での集団活動を充実させるためにも、5・6年生の班編制が望ましいです。単学級や二学級などの小規模校では、児童の負担を減らす工夫が必要です。そのためには、例えば、週に1回は5年生だけの日、6年生だけの日というのを設け、その日にはその片学級の児童が手伝うという方法があります。また、4・5・6年生で異年齢の活動を行うなどの工夫を行いましょ。



Q5 小規模校で委員会が忙しく、児童の負担が大きいです。どうしたらよいですか？



A5 単学級などの小規模校では、5・6年生だけでの活動は多忙です。その場合は、4年生も活動に参加させてはどうでしょうか。その場合は、時数の確保や保護者の理解などが必要になります。



Q6 誰が何委員会なのかが分かりません。把握するのに良い方法がありますか？



A6 児童の名札に、委員会名を記入したり、クリップなどでつけたりすると、児童に会ったときに、すぐに確認することができます。



Q7 昼休みの活動で、活動量が少なかったり、活動の後半頃になったりするとだらけてしまう児童がいます。どうしたらよいですか？



A7 児童数が多い場合は、昼休みの活動時間を、前半と後半と時間を決めて短時間での活動にするとメリハリがつくかもしれません。



Q8 その他

- ① 委員会のイベントは、年に何回くらいすればよいですか。また、どんな活動をすればよいですか？
- ② それぞれの委員会でどんな活動をしているのかが分かりません。
- ③ 委員会交代が上手くいきません。どうしたらよいですか？



A8 ①委員会のイベントについては、詳細が p.17～18 にあります。
②委員会コーナーについては、 p.22 にあります。
③委員会交代については、 p.16 にあります。

あしがき

昨今、学力向上や自己有用感の育成、いじめの未然防止など様々な教育課題が指摘されています。このような中、楽しく豊かな学級・学校をつくる「特別活動」の果たすべき役割は極めて大きいと言えます。そして各教育現場からは、そのための方策や実践事例を提示することが望まれています。

そこで本年度、私たち福岡市小学校特別活動研究委員会では、このような要請に応えるために、野口委員長のリーダーシップのもと「委員会活動ハンドブック」の作成に取り組みました。

授業づくり部会のメンバー4名は、実際に授業を提供する中で、ハンドブックのクオリティーの向上に寄与してくれました。また、事例集づくり部会のメンバーは4名ずつ3グループに分かれ、公開授業の成果や各自の実践、先進校の取組を持ち寄り、共同研究のよさを実感しながら充実した紙面構成を実現してくれました。

限られた時間の中でハンドブックを完成することができたのは、3名の推進委員の適切な運営と指示のおかげであったことも記しておきます。

以上の取組を通して完成したのが、このハンドブックです。委員会活動の各内容について、指導のポイントや留意点などを実践事例と共に具体的に紹介しています。各先生方のお手元に置いていただき、委員会活動づくりに役立てていただければ幸いです。

私たちは、本年度の研究の成果を「ハンドブック」という形で残すことができましたが、新たな課題も感じております。その解明とさらなる研究の深化を通して、福岡市全体に特別活動のよさが広がり実践できるように、今後も教育実践に努めてまいります。

最後になりましたが、特別活動研究委員会の研究推進にあたりご指導くださいました福岡市教育センター研修・研究課 指導主事 佐伯修一郎先生、授業研究の会場を提供して下さった4名の校長先生方に深く感謝申し上げます。

西高宮小学校 校長 中秋貴雄 様 ・ 堤小学校 校長 真子英孝 様
板付北小学校 校長 有満 透 様 ・ 有住小学校 校長 大屋敬一 様

そして、委員の出張に際してご配慮くださいました各委員所属校の校長先生方に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

福岡市立小学校特別活動研究委員会
副委員長 山本 泰徳